

設定基準

■目標設定

資料6-2

評価項目	評価基準	設定方法	R2目標	(H30・R1)実績平均	R1実績	H30実績	提案書数値	提案数値の80%~120%	公募時の提案事業		
I	(3) ① 利用者数	①	107,200	90,956	87,621	94,290	107,200	H29 82,000~121,561 H30 83,920~125,880	H29 102,500(2,400人) ()内はパーベキュー場利用者数 H30 104,900(4,300人)		
		宿泊	①	58,800	48,582	46,120	51,044	58,800	R1 85,360~128,040	R1 106,700(5,600人)	
		日帰り	①	48,400	42,374	41,501	43,246	48,400	R2 85,760~128,640	R2 107,200(5,600人)	
	(3) ③ 主催事業	事業数	①	5事業5回	5事業5回	4事業4回	5事業5回	5事業5回	4事業4回~6事業6回	①課題を抱える青少年への支援事業 年1回 15人 ②長期宿泊自然体験推進事業 年1回 24人 ③中高生チャレンジキャンプ 年1回 12人 ④自然と絵本のコラボレーション事業「森の絵本づくり」 年1回 45人 ⑤自然の中での読書活動推進事業「森の中での読み聞かせ」 年1回 30人 のべ126人	
		申込者数	②	261	261	262	260	126	100~151		
	(2) ① 自主事業	事業数	①	11	11	10	12	11	8回~13回	① 障がいを抱える青少年への支援事業 年2回 各60人 ② フォレストジュニアクラブ 年6回 各24人 ③ 「自然をまるかじり! シリーズ」 年3~4回 各30人 ④ ホタル観賞のタベ 年3回 各30人 ⑤ ファミリーキャンプ 60人 ⑥ ナイトハイク 50人 ⑦ アドプトフォレスト(冒険の森づくり) 30人	
			参加者数	①	699	672	654	690	684~714	547~856	⑧ 自然活動・野外活動指導者養成事業 4講座 各20人 ⑨ 自然の家専属指導者の育成事業 20人 ⑩ 近隣市町村との連携事業 ⑪ インターンシップ(就労体験)推進事業 のべ684~714人
		② その他自主事業	事業数	③	10	9	10	8	10	8~12	① おとなのための自然塾「おとなのえんそく(仮称)」 20人 ② シニアわくわく体験塾 20人 ③ シルバーいきいき交流推進、生涯学習活動 20人 ④ 貝塚市の地域資源を活用した中高生向け健康づくりツアー 20人 ⑤ 家族でたき火を楽しもう 50人 ⑥ 子育て応援します「親子のセミナー(仮称)」 20人 ⑦ クールジャパン推進企画「コスプレの森」 50人 ⑧ 出会いの場推進事業「森の婚活」 40人 ⑨ 「森のパーベキューガーデン」を使った事業 20人 ⑩ その他地域連携(「奥貝塚ゆったりウォーク」実行委員会、貝塚自然遊学館との連携善兵衛ランドとの連携) のべ260人
			参加者数	②	1,999	1,999	2,332	1,666	260	208~312	

■具体的な設定基準

①	H30・R1年度実施のいずれも提案書の数値と乖離していないもの	提案書の数値を目標値とする。
②	H30・R1年度実施のいずれかが提案書の数値の120%以上	H30・R1年度実績の平均
③	H30・R1年度実績のいずれかが提案書の数値の80%未満	(提案書数値-H30・R1年度実績の平均数値)÷2+H30・R1年度実績の平均数値

■新型コロナウイルス感染症の影響について

新型コロナウイルス感染症の影響を勘案し、「令和2年度 第2回大阪府立少年自然の家指定管理者評価委員会」において、総合的に評価する。